



百日紅

NAO Letter

NAO
税理士法人

編集発行人
代表社員
高井直樹

〒500-8335
岐阜市三歳町4-2-10
TEL 058(253)5411(代)
FAX 058(253)6957

9月

(長月) SEPTEMBER

20日・敬老の日
23日・秋分の日

日	・	12	26
月	・	13	27
火	・	14	28
水	1	15	29
木	2	16	30
金	3	17	・
土	4	18	・
日	5	19	・
月	6	20	・
火	7	21	・
水	8	22	・
木	9	23	・
金	10	24	・
土	11	25	・

9月の税務と労務

国 税	／8月分源泉所得税の納付	9月10日	国 税	／1月決算法人の中間申告	9月30日
国 税	／7月決算法人の確定申告(法人税・消費税等)	9月30日	国 税	／10月、1月、4月決算法人の消費税等の中間申告(年3回の場合)	9月30日



ワンポイント 内部事務のセンター化(集約処理)

一部の税務署を対象に申告書等の入力や審査、還付金の返還手続、行政指導事務等の内部事務を国税局等に設置したセンターで集約して処理する取組み。なお、センター化に伴い今年7月以降、対象となる税務署管内の納税者が申告書等を書類で郵送する際の送付先は担当するセンターとなるので注意が必要です。



お墓

お墓の歴史

お墓は、亡くなった人の遺骨を納め、故人を弔うために建てられます。お墓の歴史は古く、古墳時代には権力者のお墓として古墳が建てられました。現代のような碑石を用いたお墓は、江戸時代中期ごろからみられるようになりました。ただ当時のお墓は高価なものだったので、一部の権力者や富裕層しか建てていませんでした。

江戸時代にキリスト教の弾圧を進めるために作られた檀家制度によってお寺と庶民の結びつきが強くなり、お墓を建てる習慣が根付きました。最初は個人墓が主流でしたが、土地が不足するなどの理由で、現在の家墓に変わってきました。

昭和30年代の高度成長期には、誰でも気兼ねなくお墓を建てられるようになりました。地方から都市部に移ってきた人は故郷のお墓とは別にお墓を建てたり、マイホームを購入後にお墓を建てたりする人が増えてきました。

墓参り

墓参りの時期や頻度に、特に決まりはありませんが、お彼岸やお盆、命日や回忌法要などの仏事に墓参りをする人が多いようです。

墓参りは、最初に手を洗い清めてからお墓に向かい

ます。なお寺院墓地の場合は、お墓に向かう前に本堂にお参りをします。お墓に着いたら、まずお墓の掃除をします。墓石の汚れを落としたり、周辺の雑草や枯葉を取り除いたりしますが、隣のお墓の植栽がはみ出しているても、植栽の所有権は隣にありますので、勝手に切ってはいけません。

お墓を掃除したら、生花やお供え物を墓前に置きます。火をつけた線香を供えたら合掌します。帰りには、お供えした果物やお菓子は持ち帰ります。お供え物を置いたままにしておくと、カラスやねずみなどに荒らされて、お墓を汚されてしまうからです。

自宅墓

墓地以外の場所に遺骨を埋葬することは、墓地埋葬法によって禁止されています。従って、自宅の庭に遺骨を埋葬することやお墓を建てることはできません。自宅墓は、遺骨を埋葬するのではなく、自宅に安置して供養する方法を指します。

自宅墓は場所を選ばないので、転勤が多いなどお墓参りが難しい場合でも、故人を供養することができます。ただ、遺骨の保管状態が悪いとカビが生えてしまうなど、遺骨の状態悪化につながることや、遺骨がどこに保管されているのか分からなくなってしまう可能

性があるのが、自宅墓のデメリットといえます。

自宅墓には、すべての遺骨を自宅に残す「全骨タイプ」と、遺骨を複数の骨壺に収める「分骨タイプ」があります。分骨タイプの方が、管理にスペースを取らないなど、メリットが多いようです。

お墓の相続

お墓は、法律では「墳墓」と呼ばれ、祭祀財産の一つで、祭祀承継者が承継します。祭祀承継者は、相続人の一人になるのが一般的ですが、相続人以外の人でも、親族以外の人でもなることができます。祭祀承継者は、次の順序で決められます。

- ① 被相続人が指定した人
- ② ①の指定がない場合は、慣習に従う
- ③ ①の指定がなく②の慣習が明らかでない場合は、家庭裁判所が選ぶ

祭祀承継者は、墓地などの祭祀財産を受け継ぐだけではなく、墓地の管理や法要など、経済的な負担を伴うことが一般的ですが、①～③の方法で祭祀承継者に選ばれると、拒否をすることができません。ただ祭祀承継者は、親族の同意がなくても祭祀財産を処分することができるので、勝手に売却されてしまう可能性もあります。祭祀承継者の選定は、十分に検討する必要があります。

帯状疱疹とは

水痘帯状疱疹ウイルスに初めて感染すると、水ぼうそうを発症します。このウイルスは、水ぼうそうが治っても体内に潜伏しています。普段は悪さをしないウイルスですが、ストレスや疲れなどによって抵抗力が低下すると再活性化して、帯状疱疹を発症します。

帯状疱疹は、身体の左右のどちらか一方の神経に沿って赤い斑点と小さな水ぶくれが帯状に現れ、ピリピリと刺すような痛みを感じます。発症してから1週間くらいは悪化しますが、2～3週間ほどで治癒に向かっていきます。

発症と予防

一般的に、帯状疱疹は50歳以降に発症します。年齢が上がるにつれて発症率は増加し、80歳までに3人に1人くらいの割合で発症します。最近では、20～30歳代の発症も多くなってきており、中には小学生の発症も見られるようになりました。

帯状疱疹も水ぼうそうも、水痘帯状疱疹ウイルスが原因です。帯状疱疹と水ぼうそうの違いの一つとして挙げられるのは、水ぼうそうは、他人に感染する病気ですが、帯状疱疹は他人に感染しない病気です。

なぜなら、帯状疱疹は体内に潜んでいるウイルスが活性化することで発症するからです。ただ、帯状疱疹の人から水ぼうそうにかかったことのない乳幼児に、

帯状疱疹



水ぼうそうとして感染することはありますので、注意が必要です。

帯状疱疹は、ワクチンを接種することで免疫力を高め、病気の発症や重症化を抑えることができます。帯状疱疹のワクチン接種は50歳以上の人が対象です。帯状疱疹が治った後も、長期間にわたって神経痛が残ることがあり、加齢とともに神経痛が残るリスクは高くなります。

これまでに水ぼうそうにかかったことのある50歳以上の人は、かかりつけ医師と相談をして、ワクチン接種を検討してください。

治療法

帯状疱疹を発症したら、ウイルスの増殖を抑える抗ウイルス薬と鎮痛薬を服用します。また皮膚の症状によっては、塗り薬が使われることもあります。

抗ウイルス薬は、効果が出るのに2～3日かかることもあります。症状が治まってもウイルスをしっかり抑えられていないことも

あるので、処方された薬は最後まで飲み切る必要があります。

鎮痛薬は、痛みが治まらない場合は、量を増やしたり種類を変えたりする必要があります。場合によっては注射薬を使うこともありますので、医師に相談をしてください。

塗り薬は、皮膚の痛みや症状を改善するだけではありません。皮膚を覆うことで、水疱の中のウイルスが外に出て他人に感染することを防ぐ効果もあります。

合併症・後遺症

帯状疱疹の治療が遅れたり治療をしなかったりすると、発熱や頭痛などの症状が現れることがあります。また、ウイルスが神経の流れに沿って障害をおよぼすこともあります。

例えば目や耳の神経を傷つけると、角膜炎などによる視力低下や失明、難聴や耳鳴りなどを引き起こします。中には、腕が上がらなくなるなどの麻痺が残る人や、排尿障害などの合併症につながる人もいます。

ロンドン大学などの研究グループが2014年に公表したデータによると、帯状疱疹を発症したあとに脳卒中を発症するリスクが高くなるようです。特に、帯状疱疹が目に近い場所にできた場合、発症後4週間以内では1.82倍、5～12週では3.23倍、13～26週では1.41倍にリスクが高まります。帯状疱疹を発症してから3か月程度は、特に注意が必要とされています。

サバティカル休暇

企業が、所定の在職年数に達した社員に対して一定期間の休暇を与える制度を、「サバティカル休暇」といいます。ヨーロッパで普及している制度ですが、最近では日本でも導入する企業が増えています。

サバティカル休暇制度を導入することで、社員が海外留学やボランティア活動といった自己成長につながる取り組みを行うことができるようになります。そして、これらの活動で得た知識や経験を、休暇取得後に業務に活かしてもらえれば、企業にとってもメリットがあります。この制度を導入している企業は少ないので、企業のイメージ向上につながることも期待できます。

育児・介護休暇と同様に、サバティカル休暇も長期間の休暇を取得することになります。制度設計をしっかりと行い、対象となる社員だけではなく、上司や同僚にも理解をしてもらうことが大切です。この休暇

を取得することで、他の社員の業務量が増加するなど、職場内に混乱が生じる場合もあります。休暇前には十分な引継期間を設ける必要があるでしょう。

また、休暇明けの社員に対して復職についてのフォローアップが必要になる場合もあるでしょう。

サバティカル休暇は法律で定められた制度ではないので、給与の取り扱いは企業に任されています。また給与の有無に関わらず、在籍中は社会保険へ加入する必要がありますので、長期間の休暇を与える場合には、給与の有無だけではなく、社会保険料の本人負担分や住民税についても取り決めをしておいた方が良いでしょう。

長年勤務をしていた社員については、長時間労働が常態化していることもあり、心身のリフレッシュと過労防止、ワーク・ライフ・バランスを保つ役割を果たす面からも、サバティカル休暇は重要な役割を果たすことが期待されています。

クラブハウス

音声による会話を楽しめる「クラブハウス」というSNSアプリがあります。クラブハウスの中には、参加者が作ったルームという会話部屋があり、ルーム単位で会話をしたり聴いたりすることができるアプリです。

クラブハウスにアカウントを登録するには、既存のユーザーに招待してもらう方法と、Waitリストに登録して、既存ユーザーに承認してもらうのを待つ方法に限られています。アカウントが登録されたら、既にできているルームに参加するか、自分でルームを作って会話を楽しめます。ルームは、「Open」、「Social」、「Closed」の3種類があり、それぞれ公開される範囲が異なります。

クラブハウスは、アメリカで作られたアプリで仕様が英語であることや、招待制を採用していることから、使いづらいという声も聞かれます。

アニマルウェルフェア

近年、アニマルウェルフェアに配慮した家畜の飼養管理について、注目されています。

アニマルウェルフェアは、「動物の生活とその死に関わる環境と関連する動物の身体的・心的状態」と定義されています。家畜を快適な環境で飼育することで、家畜のストレスや疫病が減り、結果的に生産性の向上や安全な畜産物の生産につながると

して、農林水産省はアニマルウェルフェアの考え方による飼養管理の普及を進めています。

アニマルウェルフェアの考え方には、家畜の健康状態を把握するための観察や記録を毎日すること、畜舎などの清掃・消毒を行うことで清潔に保つこと、良質な飼料や水を与えることなど、家畜の快適性に配慮した飼養管理を行うことがポイントになります。